

平成 30 年度 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業  
実践校視察報告書

1. 視察日時  
平成 30 年 11 月 14 日 (水) 10:15~11:30
2. 学校 (推進校) 名  
北九州市立松ヶ江北小学校  
(〒800-0112 福岡県北九州市門司区大字畑 518)
3. 対象  
全校生徒 (約 60 名)
4. 実施場所  
松ヶ江北小学校 体育館
5. テーマ  
U-23 カナダチームとの交流会  
(11 月 16-18 日北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会出場)
6. 実践内容
  - ① 選手入場 (威風堂々/5 年生リコーダー) ※他学年は選手が通るアーチを作る
  - ② 選手みなさんの自己紹介
  - ③ 歌のプレゼント (校歌、ビリーブ)
  - ④ デモンストレーション
    - ・各選手の得意なプレー
    - ・ミニ試合
      - カナダチーム紅白戦 (3 対 3)
      - カナダチーム対 5 年生 (6 対 6)
  - ⑤ 質問タイム (4 グループ)
    - ・1,2 年生 ディオン・グリーン選手
    - ・3 年生 ベン・ハックル選手  
エリック・ヴォス選手

- ・4.6年生 ブレイズ・マットウェア選手  
ダニ・ビッグ選手
- ・5年生 ウェスリー・ジョンソン選手  
ジョエル・ジョンソンコーチ

⑥ 写真撮影、選手退場（さんぽ）

7. 詳細

- 選手の入退場では、1年生から5年生でアーチを作り、6年生のリコーダーの演奏で歓迎した。
- 選手は自己紹介で、名前と好きな食べ物を紹介した。「ピザ」や「パスタ」など日本語と同じ発音の単語が聞こえると、児童からは歓声が上がった。
- デモンストレーションでは、選手が一人ずつ得意なプレーを披露し、カナダチームによる3対3のミニゲームを行なわれた。その後、週末の北九州市小学生車いすバスケットボール大会に出場する5年生が6対6でカナダチームと対戦した。  
(約5分×3組)
- 質問タイムは、4つのグループに分かれて行われた。選手と円になって話すことで、自然と距離も縮まり緊張も解け児童からは多くの質問がされた。また、各グループに通訳ボランティアや英語が堪能な教員が配置されていた。質問の一部の内容は以下の通りである。
  - ーバスケットボールを始めたきっかけは何ですか？
  - ーいつからバスケットボールを始めましたか？
  - ー好きな飲み物はなんですか？
  - ーバスケットボール以外に好きなスポーツは何ですか？
  - ー日本に来たことはありますか？

実践校視察  
(北九州市)



写真1. 自己紹介の様子



写真2. デモンストレーションの様子



写真3. ミニゲームの様子



写真4. 質問タイムの様子①

実践校視察  
(北九州市)



写真 5. 質問タイムの様子②



写真 6. 選手退場の様子